

[記念シンポジウム]

6月30日(木) 10:20~12:20 (120分)

医療保険、介護保険同時改定を控えて ~どう対処していくか~

当協会の会員病院は慢性期医療に真摯に取り組んでいます。医療保険単独の病院、介護保険単独の病院、両方の保険を採用している病院等さまざまです。いずれにしましても、来年の医療保険、介護保険の同時改定は、今後の慢性期医療の方向性を決めかねない、極めて重要な改定であると考えています。斯界を代表する皆様のご提言を心から期待し、記念シンポジウムを企画いたしました。

座長：小山秀夫（兵庫県立大学大学院教授）

シンポジスト：原中勝征（日本医師会長）

宇都宮啓（厚労省老健局老人保健課長）

鈴木康裕（厚労省保険局医療課長）

西澤寛俊（全日本病院協会会長）

齊藤正身（厚労省介護保険部会委員）

武久洋三（日本慢性期医療協会会長）